

部会名	ISO 等標準化研究部会
部会長名	齋藤 稔（当学会理事、ISO/IEC JTC 1 SC 32/WG 2 国内委員会幹事）
代表世話人名	なし
世話人名	なし
部会創設目的・説明・紹介	<p>KM に関する国際規格(ISO 30401:2018 Knowledge management systems – Requirements)を題材／リファレンスとする研究部会。以下を主目的とする：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ KM に関する国際規格の日本での利用方法(何がどう良くなるのか)を検討する。 ・ KM に関する国際規格を踏まえ、各組織での標準化方法を検討する。 ・ KM に関する国際規格の導入の仕方を検討する ・ KM に関する国際規格導入の際のマインドセットを検討する <p>KM 国際規格そのものや関連する規格の新規提案／改訂の動向を把握して共有する。特に「Knowledge management – Vocabulary」の審議が ISO で進んでいるので、作業原案(WD)を入手し、採録語彙案と各定義案へのコメント提出を模索する。</p>
部会参加形式	基本的に研究部会メンバー限定。外部講師招請時はオープン。
開催サイクル	四半期に 1 回程度
部会形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ KM 事例研究:メンバーによる事例発表と KM 国際規格に照らした事例分析 ・ ISO マネジメントシステムシステム研究:有識者による講演と質疑応答
発表資料の公開可否	研究部会メンバー／参加者にのみ共有
これまでの研究部会の活動等	<p>第 1 回(2018. 7.24) 国際標準規格全般についての理解</p> <p>第 2 回(2018. 9. 5) ISO 30401 Draft 内容理解(概要)</p> <p>第 3 回(2018.10.16) ISO 30401 Draft 内容理解(詳細)</p> <p>第 4 回(2018.11.29) ISO 30401 実物と Draft との相違把握</p> <p>第 5 回(2019. 5.28) KM 事例報告:「某通信業企業におけるナレッジマネジメントの取り組み</p> <p>第 6 回(2019. 8.8) ISO マネジメントシステムから学ぶ KM 国際規格～ISO/IEC 20000:2018</p> <p>第 7 回(2019.10.29) ITIL®に学ぶグローバルでの Knowledge Management</p> <p>第 8 回(2019.12.3) KM 事例で斬る KM 国際規格:LIXIL のナレッジマネジメント [ひとプラス]</p>

